

# 青葉山グリーン回遊プロジェクト

# 自動運転バスが走ります!

ご乗車の際にはアンケートにご協力をお願いします。

**運行ルート**

**仙台城跡**  
(本丸詰門跡前)



環境にやさしい、最先端自動運転EVバス!



(写真: アイサンテクノロジー株式会社提供)

▼運行状況はこちら



**国際センター駅**  
(せんだい青葉山交流広場ロータリー)



**仙臺緑彩館**  
(仙臺緑彩館前)



**無料・予約不要**

令和**6**年**10**月 **6**日間限定!

**20**日(日) **21**日(月) **22**日(火)

**25**日(金) **26**日(土) **27**日(日)

※10月27日(日)第4便(13:30~14:20)は運休

**運行ダイヤ**

**仙台城跡方面**

停留所	1便	2便	3便	4便	5便	6便
国際センター駅	9:00	10:00	11:00	13:30	14:30	15:30
仙臺緑彩館	9:10	10:10	11:10	13:40	14:40	15:40
仙台城跡	9:20	10:20	11:20	13:50	14:50	15:50

**国際センター駅方面**

停留所	1便	2便	3便	4便	5便	6便
仙台城跡	9:30	10:30	11:30	14:00	15:00	16:00
仙臺緑彩館	9:40	10:40	11:40	14:10	15:10	16:10
国際センター駅	9:50	10:50	11:50	14:20	15:20	16:20

※天候により運行休止となる場合があります。

**実施機関** 仙台市・パシフィックコンサルタンツ株式会社・A-Drive株式会社・アイサンテクノロジー株式会社・宮城交通株式会社

**協力** 青葉山エリアマネジメント・青葉の風テラス

**問合せ** 青葉山グリーン回遊プロジェクト事務局 (パシフィックコンサルタンツ株式会社)  
電話番号:090-5590-0007 mail:R6\_sendaiAD\_honbu@tk.pacific.co.jp

**自動運転とは…** **裏面へ**

# 今回の自動運転バスについて

今回の運行実験は、仙台市における将来的な自動運転サービスの実装に向け、それに対する需要やニーズ、自動走行の可能性の把握を目的としたものです。

## ・自動運転とは…

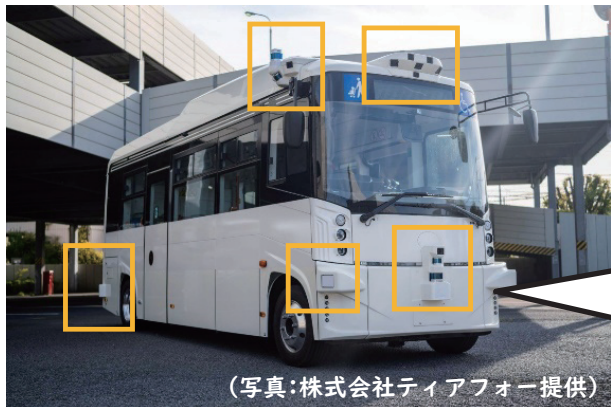
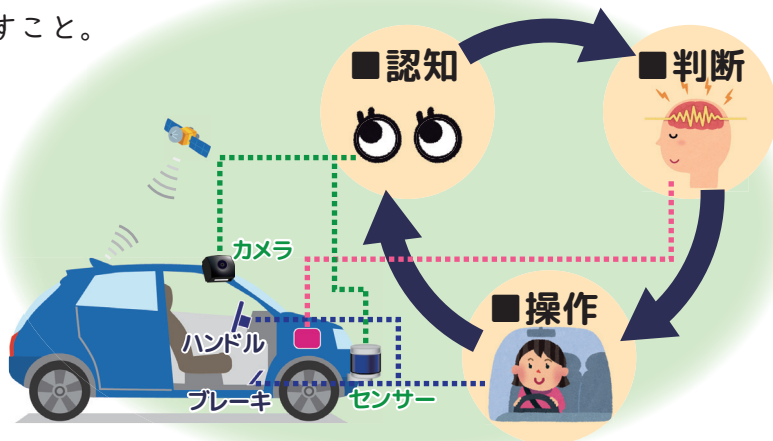
人間は自動車を運転するときに、「**認知**」「**判断**」「**操作**」の3つを行っています。

「**認知**」:歩行者や信号・標識等の有無、自分の位置を把握すること。  
(人間の目の役割)

「**判断**」:進むか止まるかといった意思の決定、危険か安全かといった見極めをすること。  
(人間の脳の役割)

「**操作**」:ブレーキやアクセル、ハンドルを動かすこと。  
(人間の手や足の役割)

⇒ これらの「**認知**」「**判断**」「**操作**」を人間の代わりに、機械が行うことを自動運転といいます。今回の自動運転バスには多くのカメラやセンサーを搭載し「**認知**」を行っています。また、車内に内蔵された最先端の機械によって「**判断**」「**操作**」を行うことで、運転手の操作なしに自動運転バスを走行させることができます。



(写真:株式会社ティアフォー提供)

**たくさんカメラやセンサーを搭載!**  
どこに、どんなカメラやセンサーがついているのか、  
実際に見てみてください。

※今回は運転手が乗車し、緊急時は手動で操作を行うため、安心してご利用いただけます。

## 自動運転バスに関する注意事項

- ・ 定員14名(着席のみ)のため、定員に到達した場合は乗車できませんので、予めご了承ください。国際センター駅及び仙台城跡の停留所に限り、満席で乗車できなかった方に次の便の整理券(枚数限定)をお配りします。
- ・ 始発停留所で満員になった場合、途中の仙台緑彩館では乗車できない可能性がございます。ご利用を予定している方は、始発停留所からの乗車をご確認ください。
- ・ 当日の天候や路面状況により、運行を中止することがあります。運行状況は、仙台特区WEBサイト(<https://sendai-tokku.jp/>)をご覧ください。
- ・ 仙台城跡の停留所は、仙台城跡の北側(仙台本丸詰門跡)となります。南側(埋門跡)ではありませんので、ご注意ください。
- ・ 今回の運行実験では、完全自動運転ではなく、機械による自動運転を主としながら、緊急時には乗車している運転手により操作を行います。また、車内ではスタッフによる自動運転の仕組みの説明を予定しています。
- ・ 一般道路にて自動運転バスと遭遇した際には、自動運転バスとの十分な車間距離を空け、右左折の際は自動運転バスの走行にご注意ください。

### 実施機関

仙台市・パシフィックコンサルタンツ株式会社・  
A-Drive株式会社・アイサンテクノロジー株式会社・宮城交通株式会社

### 協力

青葉山エリアマネジメント・青葉の風テラス

### 問合せ

青葉山グリーン回遊プロジェクト事務局(パシフィックコンサルタンツ株式会社)  
電話番号:090-5590-0007 mail:R6\_sendaiAD\_honbu@tk.pacific.co.jp